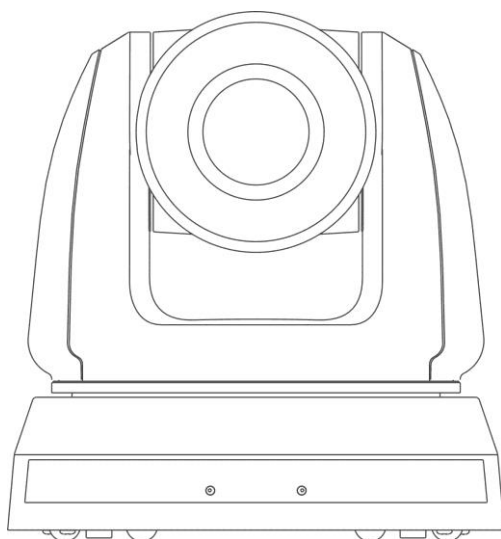


VC-A31S / VC-A51S

HD カメラ

(PTZ ビデオカメラ)

クイックスタートガイドー日本語



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバーなどの最新バージョンをダウンロードするには、以下の Lumens ウェブサイトにアクセスしてください
<http://www.MyLumens.com>

目次

著作権情報	4
第 1 章 安全上の指示	5
第 2 章 パッケージ内容	7
第 3 章 製品概要	8
3.1 概要	8
3.2 LED インジケータの説明	8
第 4 章 取付方法	9
4.1 取付の準備	9
4.2 取付方法	9
4.3 接続方法	18
第 5 章 リモコンと設定メニュー	20
5.1 リモコンの機能	20
5.2 設定メニュー	21
第 6 章 主要機能の説明	30
6.1 VC-A51S の切り替え	30
6.2 現在のレンズ位置データを保存する	30
6.3 保存されたポジションのデータを削除する	30
6.4 バックライト補正機能をオンにする	30
6.5 撮影するレンズの角度を調節する	30
6.6 プリセットの画像スイッチ(Motionless Preset)を非表示にする	30
6.7 画像をズームイン/ズームアウトする	31
6.8 出力音量を調節する	31
6.9 AF 感度を調整する	31
6.10 画像モードを設定する	32

6.11 画像をフリーズする.....	32
6.12 画像を回転させる.....	32
6.13 カメラの方向を変える.....	32
6.14 現在状態を表示する.....	32
6.15 オリジナル設定にリセットする.....	32
第7章 DIP スイッチの設定.....	33
7.1 DIP スイッチ.....	33
7.2 RS-422 接続.....	34
第8章 トラブルシューティング.....	36

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の用法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図もありません。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

第 1 章 安全上の指示

本製品の設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください：

1 操作

- 1.1 製品は推奨動作環境で使用してください。
- 1.2 傾斜した場所に製品を置かないでください。
- 1.3 製品を不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
- 1.4 本製品を水または熱源の近くで使用しないでください。
- 1.5 アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
- 1.6 本製品に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
- 1.7 プラグを扱うときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります：
 - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
- 1.8 発生の可能性のある危険を回避するために、壁コンセント、延長コードまたは電源タップに過大な負荷を掛けないでください。
- 1.9 ドキュメントカメラのカバーにあるスロットと開口部を塞がないでください。スロットや開口部は換気の役割をし、本製品の過熱を防止します。
- 1.10 このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
- 1.11 以下に記載した状況が発生したときは、本製品の電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格のある修理担当者に修理を依頼してください：
 - 電源コードが損傷しているか擦り切れている場合。
 - 液体が製品内部にこぼれた場合、または製品が雨または水に晒された場合。

2 取り付け

- 2.1 安全のために、ご購入した標準壁掛けラックは、UL または CE の安全認証に準拠し、また代理店により認定された技術者により設置されていることを確認してください。

3 保存(Storage)

- 3.1 コードを踏むような場所に製品を設置しないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
- 3.2 キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。製品内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
- 3.3 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、本製品の電源プラグを抜いてください。
- 3.4 本製品または付属品を振動する機器または加熱された物体の上に置かないでください。

4 クリーニング

- 4.1 クリーニング前にすべてのケーブルを取り外してください。クリーニングには湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。





5 リモコン(リモコンが付属されている場合)

- 5.1 リモコンに不適切なタイプのバッテリーを使用すると故障する可能性があります。使用済みバッテリーの処分方法については、関連する指示に従ってください。

■ 安全上の注意

警告: 火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

HD カメラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

	<p>注 感電の危険性 開けないでください。</p>		
注意: 感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。			
	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。

■ FCC 警告

この HD カメラは、FCC 規則の条項 15-J に基づいてテストされ、クラス A デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、商業用設備における有害な干渉に対して適切な保護を提供することを目的としています。

このデジタル装置は、カナダ産業省の ICES-003「デジタル装置」という標題の干渉妨害規則で決められているように、デジタル機器からの無線干渉のクラス A 制限を超えていません。

Cet appareil numérique respecte les limites de bruits radioélectriques applicables aux appareils numériques de Classe A prescrites dans la norme sur le matériel brouilleur: “Appareils Numériques,” NMB-003 édictée par l’Industrie.

■ EN55032 (CE 放射)警告

住居環境での当装置の使用は電磁波の干渉を生じる可能性があります。

第 2 章 パッケージ内容

VC-A51S



取扱説明書



リモコン

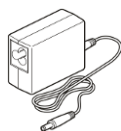


電源コード

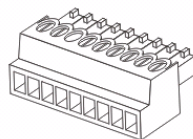


外観は国/地域によって異なることがあります

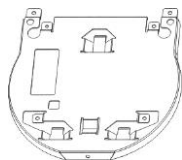
電源アダプタ



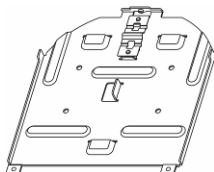
RS-422 コネクタ



金属板 A



金属板 B

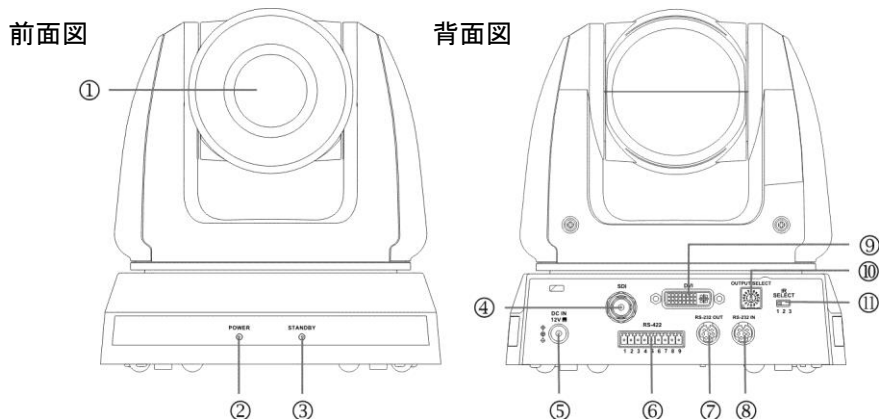


M3 ネジ



第3章 製品概要

3.1 概要



1. カメラレンズ	2. 電源 LED インジケータ
3. 待機 LED インジケータ	4. 3G-SDI 出力
5. 電源入力	6. RS-422 接続
7. RS-232 出力	8. RS-232 入力
9. DVI 出力	10. OUTPUT スイッチ
11. IR 選択	

3.2 LED インジケータの説明

3.2.1 電力:

3.2.1.1 未点灯: 電源オフ

3.2.1.2 緑で点灯: 使用中

3.2.1.3 緑で点滅: リモコンからの信号を受信し、インジケータが 0.5 秒ごとに点滅

3.2.2 スタンドバイ中:

3.2.2.1 オレンジ: スポットライトモードにおいて:

3.2.2.2 未点灯: 電源オン

第 4 章 取付方法

4.1 取付の準備

HD カメラの取付と接続には特殊な技術が必要です。自分で取り付けしようとする場合、必要なステップに従って装置が安定して堅く組み立てあることを確認し、危険を避けるためには安全に注意を払ってください。

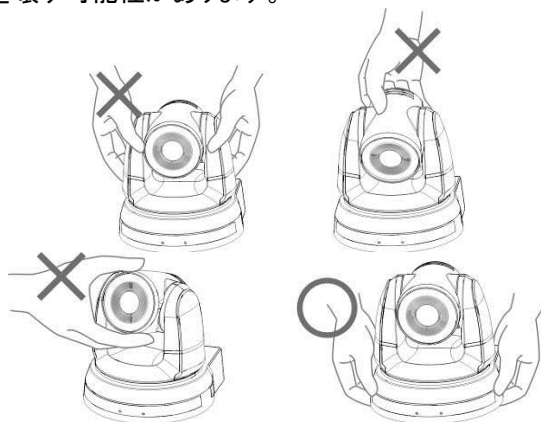
- 4.1.1 作業環境の安全性を確認してください。事故を避けるためには、不安定な天井などの装置が落下する危険がある場所に設置しないでください。
- 4.1.2 ボックス内の付属品が全て揃っていることを確認してください。何か不足している場合はサプライヤーに連絡し、付属品は箱に保管されていることを確認してください。
- 4.1.3 事前にカメラの適切な設置場所を選択してください。以下の要件に従って設置場所を決定してください。
 - 4.1.1.1 被写体の位置を確認します。
 - 4.1.1.2 カメラが他の光源から適切な距離に設置されているかどうか確認します。

4.2 取付方法

4.2.1 VC-A51S を机の上に設置する場合

4.2.1.1 取付の注意事項

- ◆ 機器を平らな机の上に取り付けしてください
- ◆ 装置を持ち運ぶ際、カメラのヘッド部を掴まないでください
- ◆ カメラのヘッド部を手で回転させないでください。無理に回転するとカメラを壊す可能性があります。

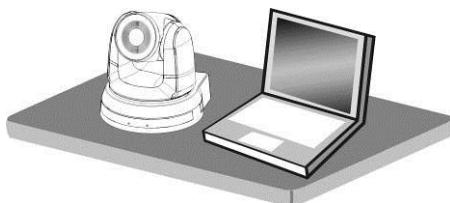


4.2.1.2 取付手順

1. 取り付けの前に最初に DIP スイッチを調整してください。

<注釈> DIP スイッチの関連説明については、[第7章 DIP スイッチの設定](#)を参照してください。

2. パン・チル操作が順調に行えように、カメラを平らな机の上に置いてください



4.2.2 VC-A51S を天井に設置する場合

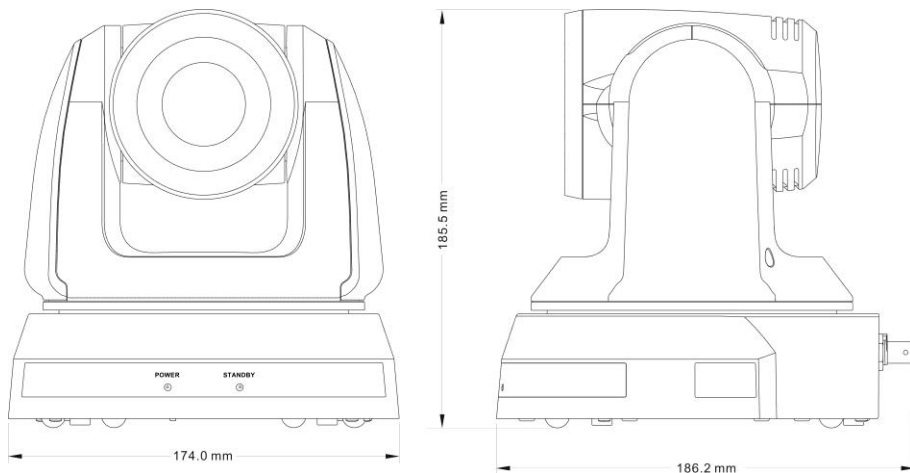
4.2.2.1 設置に必要な部品や機器を準備する

1. ボックス内 VC-A51S の付属品(金属板 A、B、M3 ネジ銀×8、黒×2)
2. 天井取付ハンガーロック用ネジ×4
3. ボール盤、ドライバー、はしご

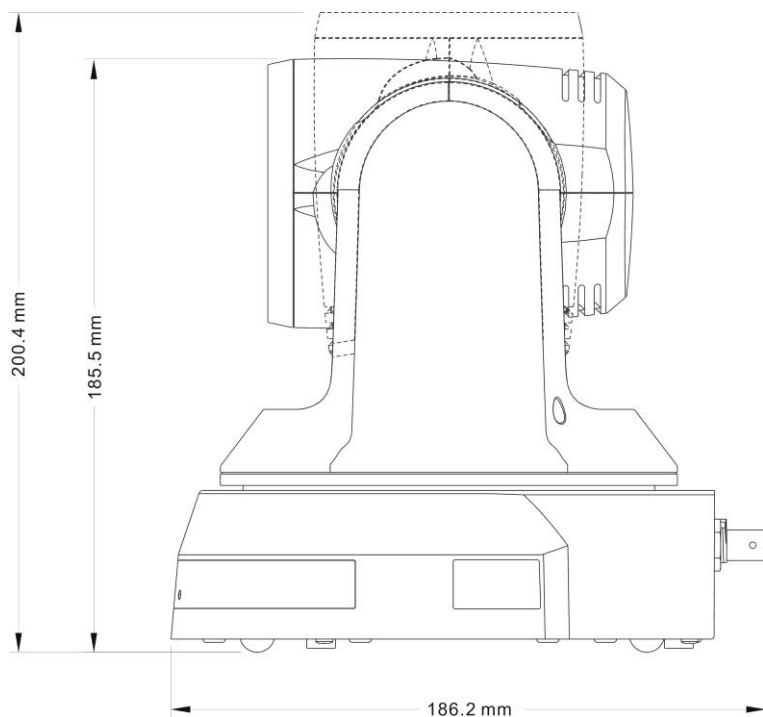
4.2.2.2 カメラの外形寸法

長さ x 幅 x 高さ : 174 x 186.2 x 185.5 mm

重量 : 2.0 キログラム

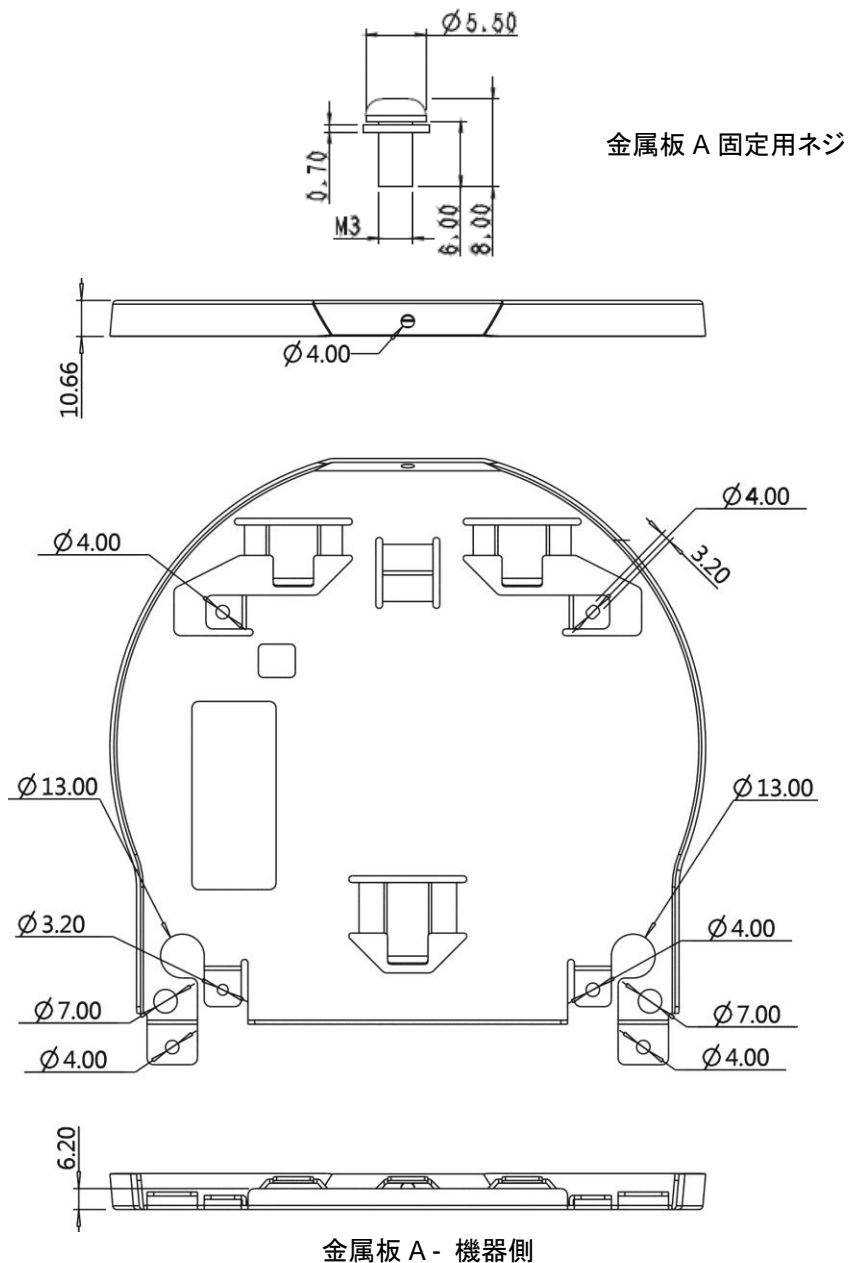


4.2.2.3 最大カメラの回転寸法

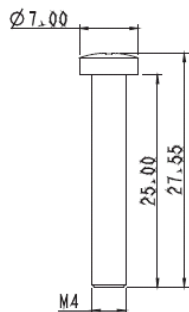


4.2.2.4 寸法図

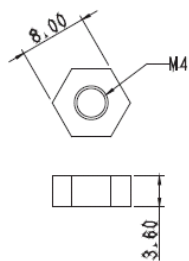
1. 金属板 A - 機器側



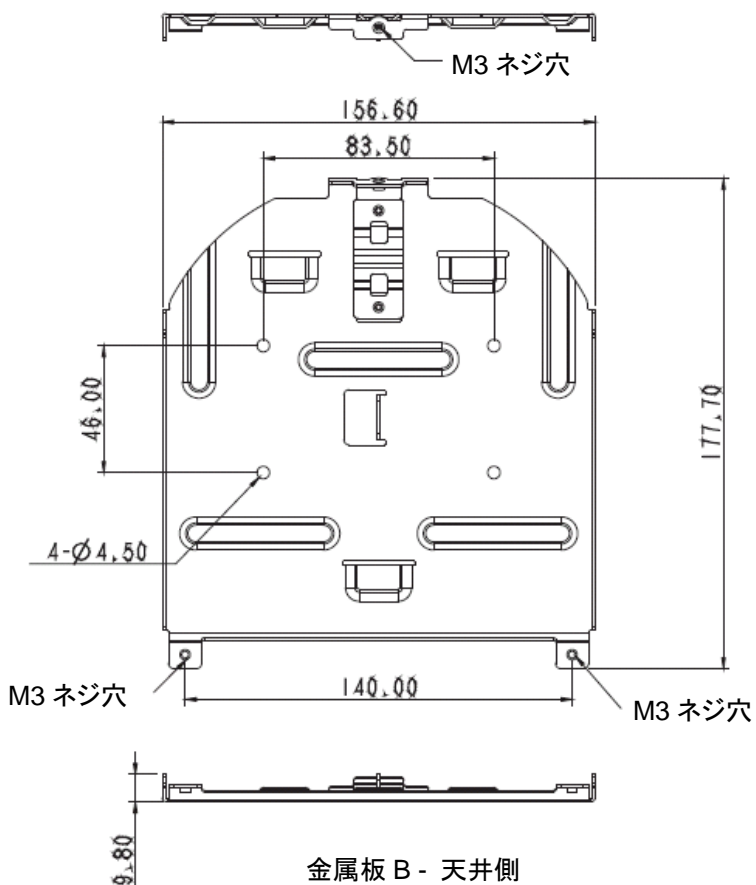
2. 金属板 B - 天井側



金属板 B 固定用ネジ

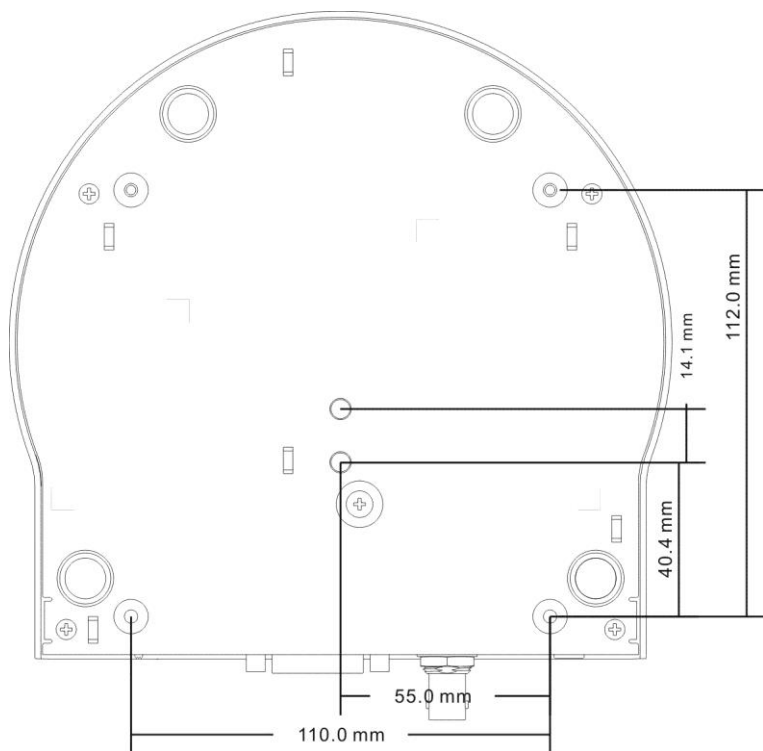


金属板 B 固定用ボルト



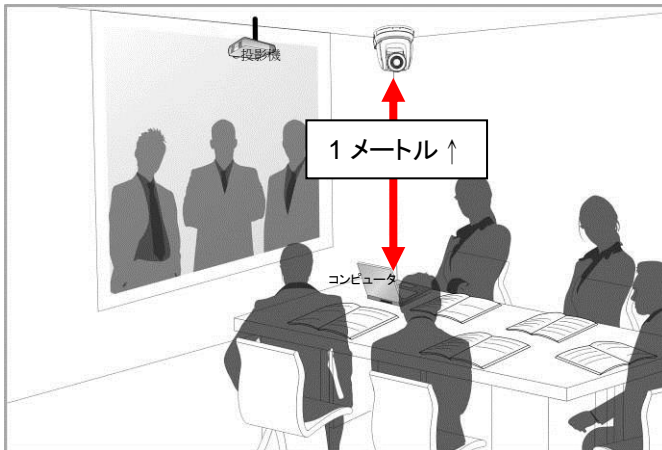
金属板 B - 天井側

3. 機器の底面



4.2.2.5 取り付けの注意事項

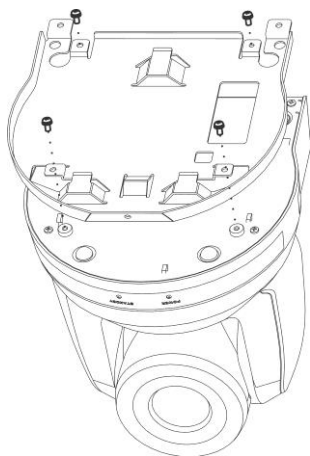
1. 取り付けの前に、被写体に対する機器の方向を確認してください
2. 機器は、被写体から1メートル以上離して設置することを推奨します。
レンズの倍率に合わせて最適な距離に調整してください



3. 機器(金属板を含む)の重さは約 2.5 kg です。天井に取り付ける場合は、機器が落下しないように、UL セキュリティ認証を取得しているハンガーを使用してください。
4. カメラがしっかりと取り付けられているかどうかを定期的を確認してください。

の手順

1. 最初に DIP スイッチで解像度を調整してください。
<注釈> DIP スイッチについては、[第 7 章 DIP スイッチの設定](#)を参照してください。
2. 金属板 A を M3 銀ネジ 4 本で機器のベースに固定します。



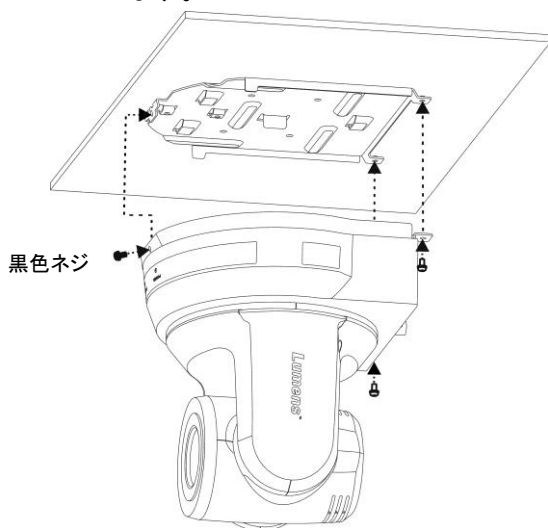
3. 天井取り付けハンガーに金属板 B を固定します。

※注意:

- (1) UL セキュリティ認証済みハンガーを使用してください。
- (2) ケーブルを通す穴をあけてください。

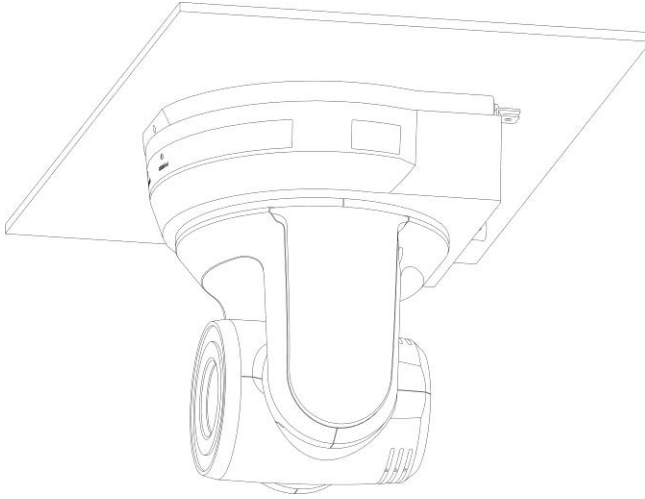
4. 金属板 A と金属板 B を組み合わせる

- (1) 金属板 A を天井まで押し上げ、次に右に押しつけて金属板 B を固定します。
- (2) そして、の M3 銀色のネジ 2 本と M3 黒色のネジ 1 本で固定します。



4.2.2.6 取り外し方法

1. カメラから接続ワイヤを外します。
2. 天井板と一緒にカメラを取り外し、金属板 A と B を固定している 3 本のネジを緩め、機器を取り外します。

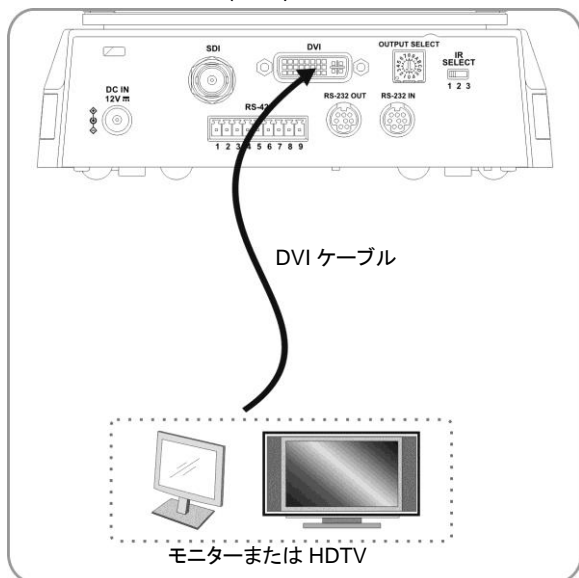


3. それからハンガーとマシンのネジを外します。

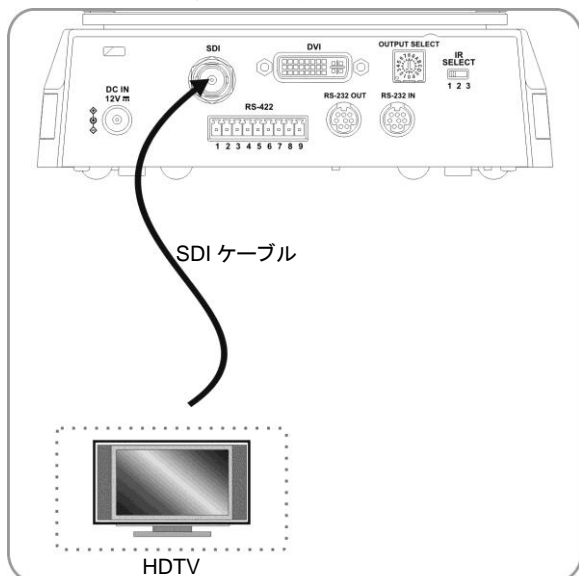
4.3 接続方法

4.3.1 映像出力

4.3.1.1 HDTV/PC モニター(DVI)への接続

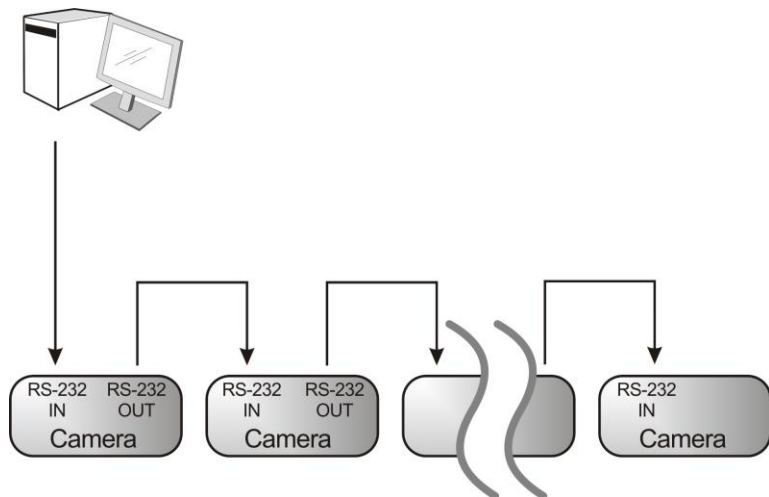


4.3.1.2 HDTV への接続(3G-SDI)



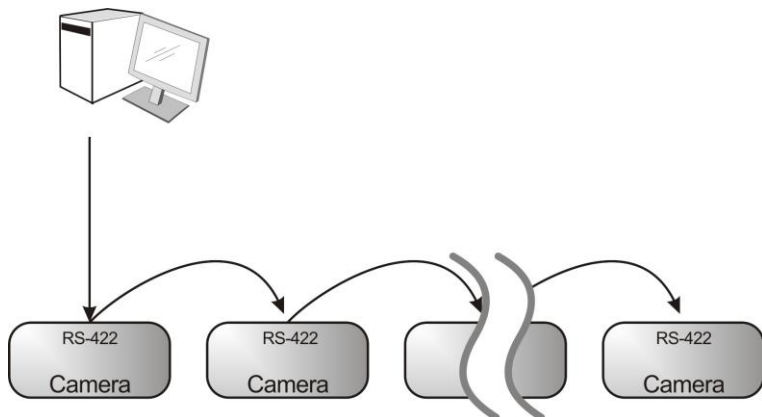
4.3.2 コンピュータで VC を制御する

4.3.2.1 1 台目のビデオカメラをコンピュータに接続します(RS-232 入/出力)



<注釈> RS-232 入/出力により、最大 7 台のビデオカメラが接続できます。

4.3.2.2 1 台目のビデオカメラをコンピュータに接続します(RS-422)



<注釈> RS-422 の接続方法については [7.2 RS-422 接続](#) を参照してください。

<注釈> RS-422 により、最大 7 台のビデオカメラが接続できます。

第 5 章 リモコンと設定メニュー

5.1 リモコンの機能

<注釈> 以下に機能をアルファベット順に記載します。

	項目	説明
	◀、▶、▲、▼	レンズを移動
	バックライト	バックライト補正をオン/オフ
	カメラ選択	カメラ 1～3 を選択します
	手動フォーカス/遠/近	手動フォーカスを起動してフォーカス距離を調整
	フォーカス-自動	自動フォーカス
	フリーズ	画像をフリーズ表示
	ホーム-エンター	メインページに戻る/実行
	情報	状態情報
	L/R 方向の設定	L/R 方向/普通
	メニュー	OSD メニューの表示
	鏡像	画像を回転(オフ/鏡像/反転/回転)
	パン/チルトのリセット	パン/チルト設定の削除
	ピクチャー	画像の効果を変更(オフ/ネガティブ/白黒)
	電力	電源スイッチ
	プリセット	ID (0～9)を割り当て現在の位置データを保存します
リセット	ID (0～9)を割り当て現在の位置データを削除します	
ズーム-快速	画像サイズの調節	
ズーム-スロー	画像サイズの微調節	

5.2 設定メニュー

[注釈] リモコン上の[Menu]を押して設定メニューに入ります。下表内にある太字の下線付きの値はデフォルト値です。

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値		機能の説明	
露光 (Exposure)	モード (Mode)	1. <u>フル自動</u> 2. シャッター優先 3. 絞り優先 4. 手動 5. ホワイトボード		露光モード設定	
	露光補正 (Exposure Comp.)	オン/ <u>オフ</u>		AE レベル	
	露光補正 レベル (Exposure Comp. Level)	-6 ~ <u>C</u> ~ 4		この値は、 露光補正 が起動に なっている後のみ調整できま す	
	スポットライト (Spot Light)	オン/ <u>オフ</u>		モードを フル自動 または シャッ ター優先 に設定すると、この数 値の調節が可能です。	
	スポットライトの 位置 (Spot Light Position)	X (0 ~ 8) Y (0 ~ 6)		この値は、 スポットライト が起 動になっている後のみ調整で きます	
	シャッター優先 (Shutter Pri)	60/30 モード		50/25 モード	シャッター優先の設定
		1/10000		1/10000	
		1/5000		1/5000	
		1/3000		1/3000	
		1/2500		1/2500	
1/2000		1/1750			
1/1500		1/1250			
1/1000		1/1000			
1/725		1/600			
1/500		1/425			
1/350		1/300			

		1/250	1/215	
		1/180	1/150	
		1/120	1/120	
		1/100	1/100	
		1/90	1/75	
		<u>1/60</u>	<u>1/50</u>	
		1/30	1/25	
		1/15	1/12	
		1/8	1/6	
		1/4	1/3	
		1/2	1/2	
		1/1	1/1	
		絞り優先 (iris Pri)	1. <u>F1.6</u>	
2. F2				
3. F2.2				
4. F2.7				
5. F3.2				
6. F3.8				
7. F4.5				
8. F5.4				
9. F6.3				
10. F7.8				
11. F9				
12. F11				
13. F13				
14. F16				
15. F18				

	<p>手動ゲイン (Manual Gain)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 0 dB 2. 2 dB 3. 4 dB 4. 6 dB 5. 8 dB 6. 10 dB 7. 12 dB 8. 14 dB 9. 16 dB 10. 18 dB 11. 20 dB 12. 22 dB 13. 24 dB 14. 26 dB 15. 28 dB 16. 30 dB 	<p>ゲイン値の手動設定</p>																																
	<p>手動スピード (Manual Speed)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">60/30 モード</th> <th style="text-align: center;">50/25 モード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">1/10000</td><td style="text-align: center;">1/10000</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/5000</td><td style="text-align: center;">1/5000</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/3000</td><td style="text-align: center;">1/3000</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/2500</td><td style="text-align: center;">1/2500</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/2000</td><td style="text-align: center;">1/1750</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/1500</td><td style="text-align: center;">1/1250</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/1000</td><td style="text-align: center;">1/1000</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/725</td><td style="text-align: center;">1/600</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/500</td><td style="text-align: center;">1/425</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/350</td><td style="text-align: center;">1/300</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/250</td><td style="text-align: center;">1/215</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/180</td><td style="text-align: center;">1/150</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/120</td><td style="text-align: center;">1/120</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/100</td><td style="text-align: center;">1/100</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1/90</td><td style="text-align: center;">1/75</td></tr> </tbody> </table>	60/30 モード	50/25 モード	1/10000	1/10000	1/5000	1/5000	1/3000	1/3000	1/2500	1/2500	1/2000	1/1750	1/1500	1/1250	1/1000	1/1000	1/725	1/600	1/500	1/425	1/350	1/300	1/250	1/215	1/180	1/150	1/120	1/120	1/100	1/100	1/90	1/75	<p>シャッターの手動設定</p>
60/30 モード	50/25 モード																																		
1/10000	1/10000																																		
1/5000	1/5000																																		
1/3000	1/3000																																		
1/2500	1/2500																																		
1/2000	1/1750																																		
1/1500	1/1250																																		
1/1000	1/1000																																		
1/725	1/600																																		
1/500	1/425																																		
1/350	1/300																																		
1/250	1/215																																		
1/180	1/150																																		
1/120	1/120																																		
1/100	1/100																																		
1/90	1/75																																		

		<u>1/60</u>	<u>1/50</u>	
		1/30	1/25	
		1/15	1/12	
		1/8	1/6	
		1/4	1/3	
		1/2	1/2	
		1/1	1/1	
	手動絞り (Manual Iris)	1. F1.6 2. F2 3. F2.2 4. F2.7 5. F3.2 6. F3.8 7. F4.5 8. F5.4 9. F6.3 10. F7.8 11. F9 12. F11 13. F13 14. F16 15. F18		手動に絞りを設定します
	ゲイン限界 (Gain Limit)	1. 8 dB 2. 10 dB 3. 12 dB 4. 14 dB 5. 16 dB 6. 18 dB 7. 20 dB 8. 22 dB 9. 24 dB 10. 26 dB 11. 28 dB 12. 30dB		電子ゲイン値の最大制限

	アイリス制限 (Iris Limit)	<ol style="list-style-type: none"> 1. F1.6 2. <u>F2.2</u> 3. F3.2 4. F4.5 5. F6.3 6. F9 7. F13 8. F18 	アイリスの最大制限値
	WDR	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>オフ</u> 2. 1 3. 2 4. 3 5. 4 6. 5 	WDR 設定
	アンチフリッカー (Anti Flicker)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 50 Hz 2. 60 Hz 1. <u>オフ</u> 	キャプチャ中の画像同期周波数を設定します
ホワイト バランス (White Balance)	モード (Mode)	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>自動</u> 2. 屋内 3. 屋外 4. ワンプッシュ色温度 5. ATW(オートトレースホワイトバランス) 6. ナトリウムランプ 7. 手動 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8300K 13. 自動色温度追尾 	色温度モードを選択します <ol style="list-style-type: none"> 1. 4000k ~ 7000k 2. 3200k 3. 5800k 4. 1700k ~ 10000k 5. 1700k ~ 10000k 6. 2800k 7. カスタム 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8000K 13. 3000k ~ 7000k
	ワンプッシュトリガー (One Push Trigger)	<u>入力</u>	ワンプッシュトリガー

	マニュアル赤色 (Manual Red)	0 ~ <u>C</u> ~ 60	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されているときに調整可能
	マニュアル青色 (Manual Blue)	0 ~ <u>C</u> ~ 60	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されているときに調整可能
ピクチャー (Picture)	ピクチャー効果 (Picture effect)	1. <u>オフ</u> 2. ネガティブ 3. 白黒	ピクチャー効果を設定します
	シャープネス (Sharpness)	1 ~ <u>A</u> ~ 16	画像の シャープネス を手動で調整します
	2D NR	1. <u>自動</u> 2. オフ 3. 1 4. 2 5. 3 6. 4 7. 5	2D ノイズ除去の設定
	3D NR	1. オフ 2. <u>低</u> 3. 典型値 4. 最大値 5. 自動	3D ダイナミックノイズ除去設定
	画像モード (Image Mode)	1. モード 1 2. モード 2 3. モード 3 4. モード 4 5. <u>モード 5</u> 6. モード 6 7. カスタム	ユーザーは自分の使用したい画像モードをカスタマイズすることができます
	画像モードの読取り (Image Mode Load)	1. <u>モード 1</u> 2. モード 2 3. モード 3 4. モード 4 5. モード 5 6. モード 6	画像モード が カスタム に設定されているときに調整可能選択後、対応する 画像モード パラメータが読み込まれ、 カスタム に適用されます

	彩度 (Saturation)	0 ~ <u>A</u> ~ 25	画像モードがカスタムモードに設定されているときに調整可能
	色相 (Hue)	0 ~ <u>A</u> ~ 14	画像モードがカスタムモードに設定されているときに調整可能
	ガンマ (Gamma)	0 ~ <u>A</u> ~ 3	画像モードがカスタムモードに設定されているときに調整可能
	肌の色合い (Skin Tone)	1 ~ <u>A</u> ~ 5	肌の色調の設定。画像モードがカスタムに設定されている場合は調整可能
	輝度 (Brightness)	0 ~ <u>A</u> ~ 14	画像モードがカスタムに設定されているときに調整可能
	コントラスト (Contrast)	0 ~ <u>A</u> ~ 14	コントラスト調整。画像モードがカスタムに設定されているとき調整可能
	黒色レベル (Black Level)	1. オフ 2. タイプ 1 3. タイプ 2 4. タイプ 3	影の詳細と透明度の調整。画像モードがカスタムに設定されている場合に調整可能
パンチルト ズーム (Pan Tilt Zoom)	パン/チルト制限 (Pan/Tilt Limit)	オン/オフ	角度制限設定オン/オフ
	パン右方制限 (Pan Right Limit)	0 ~ <u>170</u>	右方角度を制限します
	パン左方制限 (Pan Left Limit)	<u>-170</u> ~ 0	左方角度を制限します
	チルトアップ制限 (Tilt UP Limit)	0 ~ <u>90</u>	上向き角度を制限します
	チルトダウン制限 (Tilt Down Limit)	<u>-30</u> ~ 0	下向き角度を制限します
	パンフリップ (Pan Flip)	オン/オフ	パン反転コマンドを有効
	チルトフリップ (Tilt Flip)	オン/オフ	チルト反転コマンドを有効
	パン/チルト速度 (Pan/Tilt Speed)	<u>普通</u> /スムーズ	パン/チルト速度を調整します

	プリセット速度 (Preset Speed)	1. 80 deg/秒 2. 120 deg/秒 3. <u>160 deg/秒</u> 4. 200 deg/秒 5. 300 deg/秒	プリセット実行時のクレードル ヘッドの回転速度を設定します
	PTZ 速度補正 (PTZ Speed Comp)	<u>オン</u> /オフ	ズーム位置に応じてパン/チルト の移動速度を設定します
	D-ズーム制限 (D-Zoom Limit)	<u>x1</u> ~ x12	多重化 D-ズームを制限します
D-効果 (D-Effect)	鏡像 (Mirror)	1. <u>オフ</u> 2. 鏡像 3. 反転 4. 鏡像 + 反転	画像を回転させるモードを設定 します
自動フォー カス (Auto Focus)	AF 感度 (AF Sensitivity)	1. 低 2. <u>中</u> 3. 高	AF トリガー速度を選択します。 速度が速いほど、AF がより速 くトリガされます
	AF フレーム (AF Frame)	<u>フルフレーム</u> /中央	AF フレームの設定では、中央 エリアを AF エリアとして設定し た場合、画面中央にピントが合 います。フルフレームが AF フ レームに設定されている場合、 フルスクリーンに基づいてピント が計算されます
システム (System)	ビデオタイプ (Video Type)	SDI <u>DVI-I</u>	ビデオ出力タイプを選択します
	プロンプト (Prompt)	<u>オン</u> /オフ	ディスプレイのプロンプト情報 をオン/オフします
	IR 受信 (IR Receive)	<u>オン</u> /オフ	IR 受信をオン/オフします
	言語 (Language)	<u>英語</u> /中国語	言語(Language)
	制御機器 (Control Device)	エンコーダ/ <u>コントローラ</u>	制御機器設定 <u>コントローラ</u> :ジョイスティック用 <u>エンコーダ</u> :システムの追跡用
	静止のプリセット (Motionless Preset)	<u>オン</u> /オフ	この機能を有効にすると、プリ セットが実行されると画面がフ リーズします。プリセットが完了 すると、フリーズが解除されま す。
	制御ポート (Control Port)	<u>RS-232C</u> /RS-422	使用する制御インターフェース が RS-232C か RS-422 かを選 択します

	プロトコール (Protocol)	<u>VISCA</u> / Pelco D	
	ボーレート (Baud Rate)	<u>9600</u> /38400	制御信号の伝送速度を選択します
	VISCA アドレス (VISCA Address)	<u>0</u> ~ 7	
	Pelco D アドレス (Pelco D Address)	1 ~ <u>C</u> ~ 255	プロトコールを Pelco D に設定すると、カメラ ID アドレスを割り当てることができます
	出力モード (Output Mode)	<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>1920x1080/60p</u> 2. 1920x1080/50p 3. 1920x1080/30p 4. 1920x1080/25p 5. 1920x1080/60i 6. 1920x1080/50i 7. 1280x720/60p 8. 1280x720/50p 9. 1280x720/30p 10. 1280x720/25p 11. 1080/59.94p 12. 1080/59.94i 13. 1080/29.97p 14. 720/59.94p 15. 720/29.97p 	出力解像度を選択します
	工場出荷状態 (Factory Reset)	オン/ <u>オフ</u>	工場デフォルト設定に戻します
状態 (Status)			現在の設定状態を表示します

第 6 章 主要機能の説明

6.1 VC-A51S の切り替え

1. リモコン上の[Camera 1 ~ 3]を押して VC-A51S を選択します。
 - カメラ 1 ~ 3 は IR 選択により選択されています。

6.2 現在のレンズ位置データを保存する

1. リモコン上の[Preset + ID]を押せばなし、現在の位置データを保存します。
 - ID は数字[0 ~ 9]でなければなりません。
 - VISCA コマンドを使用して位置データを[0 ~ 127]に保存します。

6.3 保存されたポジションのデータを削除する

1. リモコン上の[Reset + ID]を押せばなし、表示された位置のデータを削除します。
 - ID は数字[0 ~ 9]でなければなりません。
 - [0 ~ 127]に保存されている位置のデータを削除するには、VISCA コマンドを使用します。

6.4 バックライト補正機能をオンにする

1. リモコン上の[Back Light]を押して、バックライト補正をオンまたはオフにします。

6.5 撮影するレンズの角度を調節する

1. リモコン上の[Tilt ▲]または[Tilt ▼]を押して角度を上または下に調整します。
2. リモコン上の[Pan ▶]または[Pan ◀]を押して角度を右または左に調整します。
3. リモコン上の[Pan - Tilt Reset]を押して、アングルを中心点にリセットします。

6.6 プリセットの画像スイッチ(Motionless Preset)を非表示にする

1. [MENU]を押して設定メニューを起動します。

2. [▶]または[◀]を押して[System]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▲]または[▼]を押して[Motionless Preset]を選択します。
5. [ENTER]を押して起動します。
6. [▶]または[◀]を押して[Off / On]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

6.7 画像をズームイン/ズームアウトする

6.7.1 画像サイズの調節

1. リモコン上の[Fast +]を押して画像をズームインします。
2. リモコン上の[Fast -]を押して画像をズームアウトします。

6.7.2 画像サイズの微調節

1. リモコン上の[Slow +]を押して画像をズームインします。
2. リモコン上の[Slow -]を押して画像をズームアウトします。

6.8 出力音量を調節する

6.8.1 自動調整

1. リモコン上の[AF]を押して自動的に調整します。

6.8.2 手動フォーカス

1. リモコンの[MF]を押して、手動フォーカス機能をオンにします。
2. Focus - [+]または Focus - [-]を押して調整します。

6.9 AF 感度を調整する

ピント合わせのトリガー速度です。速度が速いほど、ピント合わせが早くトリガされます

高速移動中の被写体を撮影するには、**AF Sensitivity** を[High]または[Medium]に設定します。

環境が暗すぎて自動フォーカスができない場合や、固定被写体を別の明るさで撮影する必要がある場合、**AF Sensitivity** を[Low]に設定することができます。

1. [MENU]を押して設定メニューを起動します。
2. [▶]または[◀]を押して[Auto Focus]を選択します。

3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▲]または[▼]を押して[AF Sensitivity]を選択します。
5. [ENTER]を押して起動します。
6. [▶]または[◀]を押して[High / Middle / Low]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

6.10 画像モードを設定する

1. リモコン上の[Picture]を押して[オフ/ネガ/白黒]を切り替えます。

6.11 画像をフリーズする

1. リモコン上の[Freeze]を押して、画面上の現在の画像をフリーズします。

6.12 画像を回転させる

1. リモコン上の[Mirror]を押して[Off / Mirror / Flip / Mirror + Flip]を切り替えます。

6.13 カメラの方向を変える

1. リモコン上の[L/R Direction Set]を押して[L/R Direction / Off / Normal]を切り替えます。

6.14 現在状態を表示する

1. リモコン上の[Info]を押して、現在状態の情報を表示します。

6.15 オリジナル設定にリセットする

1. [MENU]を押して設定メニューを起動します。
2. [▶]または[◀]を押して[System]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▲]または[▼]を押して[Factory Reset]を選択します。
5. [ENTER]を押して起動します。
6. [▶]または[◀]を押して[On]を選択します。
7. [ENTER]を押すと実行されます。

第7章 DIPスイッチの設定

<注>DIPスイッチの設定を変更する前には、機器の電源を切ってください。

7.1 DIPスイッチ



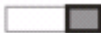
7.1.1 出力スイッチ



設定	機能の説明
0	1920x1080/60p
1	1920x1080/50p
2	1920x1080/30p
3	1920x1080/25p
4	1920x1080/60i
5	1920x1080/50i
6	1280x720/60p
7	1280x720/50p
8	1280x720/30p
9	1280x720/25p
A	1080/59.94p
B	1080/59.94i
C	1080/29.97p
D	720/59.94p
E	720/29.97p
F	留保

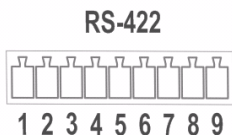
7.1.2 IR 選択



ID	設定
1	
2	
3	

7.2 RS-422 接続

7.2.1 RS-422 ピン配列の説明



Pin 番号	機能
1	RXD OUT -
2	RXD OUT +
3	TXD OUT -
4	TXD OUT +
5	GND
6	RXD IN -
7	RXD IN +
8	TXD IN -
9	TXD IN +

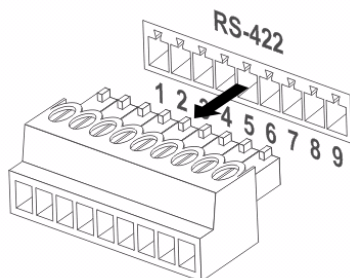
<注>

SONY 製品に接続するときは、IN +を OUT +に接続してください。

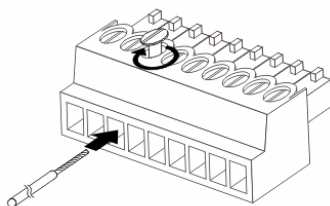
ソニー製以外の製品の場合、IN +を OUT-に接続する必要があるかもしれません。

7.2.2 RS-422 接続を使用する

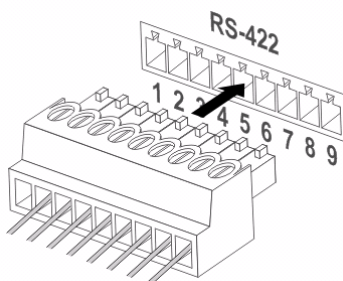
1. RS-422 コネクタの両側を持ち、下図の矢印の方向に引き抜きます。



- 銅線の一部(AWG 番号 28~18)をはがして、コネクタの穴に差し込みます。その後、それを修正するためにマイナスドライバーを使用してください。



- 有線 RS-422 コネクタをカメラに差し込みます。これで接続が完了しました。



<注> RS-422 接続を使用しているときは、RS-232C 接続を使用しないでください。

第 8 章 トラブルシューティング

この章では、VC-A51S を使用しているときに遭遇する問題について説明します。疑問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決方法に従ってください。それでも問題が発生する場合は、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1.	起動しても電源信号がない	電源コードが差し込まれているか確認してください。
2.	VC-A51S から画像が出力されない	<ol style="list-style-type: none">1. 電源をチェックしてください。2. DIP スイッチが正しく設定されているかチェックしてください。第7章 DIP スイッチの設定を参照してください。3. ディスプレイが出力解像度をサポートしていることを確認してください。一般的に、解像度は 1080p60/1080i60/720p60 です。4. ケーブルを交換してケーブルに障害がないことを確認します。
3.	VC-A51S 画像が大幅に遅れている	25/30 Hz 信号ではなく、1080 p または 720 p 60/50 Hz 信号を使用してください。
4.	DIP スイッチの設定を変更した後に機能しない	DIP スイッチの設定が完了したら、電源コードを抜いて再接続し、本機の電源を入れて設定を変更します。
5.	VC-A51S はリモコンで操作できません	<ol style="list-style-type: none">1. リモコンのカメラセレクトとカメラの IR セレクトを併用できるか確認してください。2. カメラを直射日光から避けてください。3. 干渉を避けるために、省エネ電球と IR タッチスクリーンが可能な限り離れていることを確認してください。4. 複数台のカメラが同じエリアに接続されている場合、同時に 2 つのリモコンを操作すると、信号干渉が発生

		<p>する可能性があります。1つのリモコンのみを使用することをお勧めします。</p>
6.	<p>この機器はコードックで制御できません</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファームウェアのバージョンが最新のものであることを確認するために販売店にご相談ください。バージョンを確認する手順は次のとおりです。 <ol style="list-style-type: none"> 1.1 リモコンの[MENU]を押す 1.2 [ステータス]を選択 1.3 [システム]の5ページへ 1.4 ファームウェアのバージョンが正しいことを確認してください。 2. 接続が正しいことを確認してください(RS-232/422 入力)。 3. OSD メニューの[システム] / [制御プロトコル]設定を確認してください。
7.	<p>機器は RS-232 / RS422 で制御することができません</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 接続が正しいことを確認してください(RS-232/422 入力)。 2. OSD メニューの[システム] / [制御プロトコル]設定を確認してください。